（様式２）

平成　２５　年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	1570102325		
法人名	社会福祉法人大形福祉会		
事業所名	グループホーム大形		
所在地	新潟県新潟市東区海老ヶ瀬新町3-93		
自己評価作成日	平成２５年１１月２９日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（↓このURLをクリック）

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2013_022_kani=true&JigyosyoCd=1570102325-00&PrefCd=15&VersionCd=022

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	特定非営利活動法人ウェルフェアー普及協会	
所在地	新潟県三条市東三条１-６-１４	（調査事務局：新潟県三条市高岡１５５）
訪問調査日	平成２６年1月２７日	

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

ご利用者の皆様からいただいた「みんなで気楽に楽しく仲良く暮らせたらいいね」という運営理念についてどのように取り組み実現できるかを考えるために職員会議で時間をかけて話し合いを行っております。その中で1、地域との関わりについて。2、グループホームでの生活の中でご利用様、ご利用者関係者様、職員、地域の方々と話し合いをしていく。3、ご利用者様、ご利用者関係者様の考えている暮らしが実現できるように支援を行う。というテーマを掲げています。現在実現に向けて話し合いを行いながら少しずつ取り組んでおります。日常の生活の中でご利用者様毎の生活習慣や性格に合わせて個別、集団の中でのびのびと暮らせるよう努めています。ご利用者様の健康管理、医療面におきましては、認知症に詳しい内科医の往診や整形外科医、皮膚科医の往診をはじめ、協力医療機関との連携、看護師の職員を配置する等の体制を継続しています。職員は個々に年間目標を持ち日々の業務の中で取り組んでいます。また、勤務年数に応じた法人内研修、法人で外部講師を依頼しての研修を受け介護技術等の向上に取り組んでおります。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

住宅街の中にある平屋作り２ユニットの事業所である。開設12年目を迎え、お茶の間への参加や定期的な保育園児の訪問・清掃活動への参加など地域の人々との関わりに積極的に取り組んでいる。また看護師による健康管理や認知症専門医の往診など医療と連携し、安心して暮らし続けられるよう体制を整えている。

利用者は調理や洗濯・裁縫などそれぞれの得意分野で役割を持っており、職員に感謝されている。普段の買い物や散歩、また季節に応じた外出支援など戸外に出ることも多い。楽しく過ごしてもらえるようレクリエーションなども行っているが無理強いはせず、本人のペースで自由に過ごしてもらっている。アニマルセラピーとして猫を飼育しており、触れ合うことで会話や笑顔が増えコミュニケーションが円滑になったり、帰宅願望のある方の気分転換になるなど生活の質の向上に役立っている。

職員はチームワーク良くユニット間の連携がとれている。また個々の年間目標を持ちケアの向上に日々取り組んでいる。今年度から居室担当制の役割りの見直しを行い、担当職員が中心となって利用者１人ひとりについての再アセスメントとニーズの確認に力を入れている。利用者と職員は仲が良く何でも話し合っている。一人ひとりの利用者と向き合いながら一つの家族のように暮らしている事業所である。